

# 医薬産業政策研究所

Office of Pharmaceutical Industry Research



- ・地下鉄銀座線・半蔵門線「三越前駅」A6 出口より徒歩 3 分
- ・JR 総武快速線「新日本橋駅」5 番出口より徒歩 3 分
- ・JR「神田駅」東口より徒歩 10 分

## 医薬産業政策研究所

日本製薬工業協会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-3-11

日本橋ライフサイエンスビルディング 7 階

TEL : 03-5200-2681

<https://www.jpma.or.jp/opir/index.html>

## 研究所の概要

医薬産業政策研究所は、日本製薬工業協会（製薬協）のもとに、1999年1月に設立された研究機関です。

### 研究活動の目的

製薬産業に関する調査、分析、研究およびそれらの成果の提言を通じて、革新的で有用性の高い新薬を創出するための環境の整備・充実並びに製薬産業の健全な発展に資することを目的とする。

### 研究概要

1. 製薬産業の将来ビジョン及びビジョン実現に向けた戦略の研究
2. 製薬産業に係わる産業組織、産業構造、産業政策等の研究
3. 革新的新薬の創出に係わる課題・内外環境の研究
4. 健康医療データの活用に係わる課題・制度の研究
5. 医薬品の価値・評価に係わる薬事・薬価制度の研究
6. 製薬協の政策提言活動に対する支援
7. 産業政策に係わるデータベースの構築

### 陣容 (2025年4月時点)

研究所長：1名  
研究顧問：1名  
主任研究員：9名  
客員研究員：2名  
(成城大学、学習院大学)

## 研究活動

当研究所は、研究／提言する研究所、開かれた研究所、切磋琢磨する場としての研究所といった機能を有し、外部との共同研究、委託研究等も取り込みながら、積極的に研究活動を進めています。

### 研究／提言する研究所

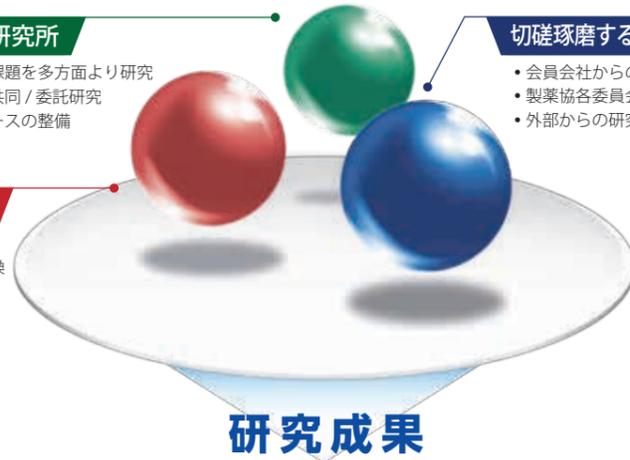
- 産業全般に係わる政策課題を多方面より研究
- アカデミア等を交えた共同／委託研究
- オリジナル・データベースの整備

### 切磋琢磨する場としての研究所

- 会員会社からの研究員出向
- 製薬協各委員会への参画
- 外部からの研究員招聘

### 開かれた研究所

- 研究成果の公開
- 産官学との情報・意見交換



## 研究成果（刊行物のご案内）

研究活動の内容、成果につきましては、刊行物としてまとめ、ホームページ等を通じて公表しています。  
(<https://www.jpma.or.jp/opir/index.html>)



### リサーチペーパー・シリーズ

Research Paper Series

研究テーマ毎にまとめた調査・研究報告書

### ポジションペーパー

Position Paper

これまでの研究成果をもとに、重要テーマに関する政策研の見解をまとめた資料



### 研究会報告書

Study Group Reports

政策研のメンバーを中心とした研究会の調査・研究内容をまとめた報告書



### 政策研ニュース

OPIR News Views and Action

政策研の活動状況やその時々トピックスをまとめた機関誌

## 研究テーマ

当研究所における近年の研究結果・最近の研究テーマは以下の通りです。

### 医薬品をめぐる次世代の制度・政策の在り方

- ドラッグラグ・ロスの実態、要因分析
- 医療技術評価、費用対効果評価制度に関する研究
- 医薬品の多面的な価値評価に関する研究
- 国民にとって納得性の高い薬事・薬価制度の研究
- イノベーションが適切に評価される薬価制度に関する研究

### 将来の医薬品産業における課題

- 医療健康分野のビッグデータ活用、諸外国の法制度、次世代医療基盤法の研究
- デジタルメディスンの進展と健康医療データの利活用
- 製薬業における健康医療データの利活用促進に係る課題の研究
- アンメット・メディカル・ニーズに対する医薬品の開発状況
- バイオ医薬産業の課題と更なる発展に向けた方策

### 革新的医薬品の創薬環境整備

- 日米欧 NME の特許・世界売上高上位品目の創出国籍の分析
- 共創型創薬の実態と展望
- 医薬品の研究開発の実態（研究開発期間、成功確率、研究開発費）
- 次世代創薬基盤技術の構築と実用化に関する研究
- 新興バイオ医薬品企業の研究

## 研究所の位置付け

製薬協は、新規医療用医薬品の開発を通じて社会への貢献をめざす研究開発志向型の製薬会社が加盟する任意団体であり、現在、その中には16の委員会・検討会等が組織されています。  
当研究所は、製薬協のもとにあって、これらの委員会・検討会とは独立した組織として位置付けられており、製薬産業の中長期的な課題について、分析、研究を行っています。

